



株式会社ワッツ

(2735 東京証券取引所市場第一部)

# 2015年8月期決算と 2016年8月期業績予想について

2015年10月13日 (火)

代表取締役社長 平岡 史生

# 目次



2015年8月期 連結決算について

P 2 – P 14

2016年8月期業績予想及び  
中期事業計画（2016年～2018年）について

P 16 – P 31

（参考資料）

P 33 – P 38



# 2015年8月期 業績ハイライト



(単位：百万円)

	2014年8月期		2015年8月期（当期）			
		構成比		構成比	前年同期比	計画比
売上高	43,573	—	44,462	—	102.0%	98.2%
売上総利益	16,584	38.1%	16,728	37.6%	100.9%	—
販売費及び一般管理費	14,799	34.0%	15,470	34.8%	104.5%	—
営業利益	1,784	4.1%	1,257	2.8%	70.5%	70.3%
経常利益	1,799	4.1%	1,263	2.8%	70.2%	70.2%
当期純利益	948	2.2%	700	1.6%	73.9%	67.4%
1株当たり当期純利益（円）	69.97		51.73		—	—

- ✔ 売上高は、100円ショップの新規出店や既存店改装効果と、海外やブオーナ・ビータの売上寄与により、前年同期比2.0%増えたものの、計画比では98.2%に留まる。
- ✔ 100円ショップ事業は、国内市場の消費回復の遅れの影響を受け、直営既存店は前年同期比1.7%減。全体でも0.5%の小幅の増加に留まった。
- ✔ 利益は円安と出店費用の増嵩を主因として前年比大きく減少し、業績予想の70%前後に留まった。100円ショップのブランド再構築や、海外その他の業態で巻き返しを図る。



# 2015年8月期 国内トピックス



## 国内事業の更なる拡大

- ✓ Watts(ワッツ) 店舗：100円ショップ「meets.」神戸ハーバーランド店をリニューアルし、「Watts」第一号店をオープン。売上・利益とも順調に推移している。以降も一定以上の規模では「Watts」で出店。加えて順次改装を進め、2015年8月末現在「Watts」屋号店舗は15店舗
- ✓ 100円ショップ出退店：出店数は引き続き順調→出店計画90／退店計画55の純増計画35に対し、実績は出店113／退店64と49店舗の純増。ただし、小粒化のトレンドは継続。「Watts」店舗の出店で底上げを図る。
- ✓ ブォーナ・ビータ：売上は前年同期比31.1%の増加。4店舗出店したが、試験的に出店した立地などで9店舗（内FC1）退店。既存店の整備に注力した。今後は駅ビルを主ターゲットとして出店して行く。併せて商品力の一段のアップを図るべく、独自商品の開発に注力していく。
- ✓ threege(スリージ)：平成26年11月28日東京都板橋区成増に1号店をオープンしたが、当初計画どおりの結果が得られず、事業としての継続を断念。店舗は8月末をもって閉鎖した。

## 企業価値向上に向けた取り組み

- ✓ 貸借銘柄への選定：2015年6月8日付で貸借銘柄に選定。流動性及び需給関係の向上、売買の活性化と公正な価格形成に資するものと期待



# 2015年8月期 海外トピックス



## 海外事業の更なる進展

- ✓ 全体：売上高は前年同期比ほぼ倍増し、連結売上高に占めるシェアも1.2%→2.4%に増加
- ✓ タイ：売上高は新店がフル寄与した効果もあり順調に推移。タイ事業は2015年4月から合併相手のセントラル主導に切り替え、出店ペースを加速して行く。9店舗出店、2店舗退店し2015年8月末現在22店舗
- ✓ マレーシア：直営1店舗オープンし、2015年8月末現在4店舗となる。FCライセンス取得などビジネスモデル構築の途上
- ✓ 中国：不採算店舗1店舗を退店したが、直営店を2店舗、代理商（中国式FC）を1店舗出店し、計4店舗。加えて、新たに出店した直営店を拠点として行っている催事販売が非常に好調に推移しており、収益貢献できる状況が見えつつある。
- ✓ ベトナム：ホーチミン郊外の1号店は順調。タイのセントラルグループの子会社である現地子会社を単独フランチャイジーとして、FCで多店舗展開を進めて行く。今期は追加で2店舗出店して3店舗
- ✓ ペルー：リマ市内に直営で「KOMONOYA」2店を出店。現在のところ非常に好調に推移している。



# 事業部門別売上高の状況



(単位：百万円)

		2014年8月期		2015年8月期（当期）		
			構成比		構成比	前年比
100円ショップ	直営	37,018	85.0%	37,450	84.2%	101.2%
	卸その他	4,041	9.3%	3,821	8.6%	94.6%
	小計	41,059	94.2%	41,271	92.8%	100.5%
海外事業	直営	112	0.3%	377	0.8%	334.2%
	卸	395	0.9%	681	1.5%	172.2%
	小計	508	1.2%	1,058	2.4%	208.2%
国内その他業態	ブォーナ・ビータ	2,005	4.6%	2,132	4.8%	106.3%
	バリュー100					
	あまの					
	その他					
合計		43,573	100.0%	44,462	100.0%	102.0%

- ☑ グループ売上高の中心は、これまでどおり100円ショップの直営部門
- ☑ 国内100円ショップのグループ売上に占める割合は、既存店売上が前年を下回ったことに加えて、海外事業とブォーナ・ビータの伸びなどにより1.4%低下



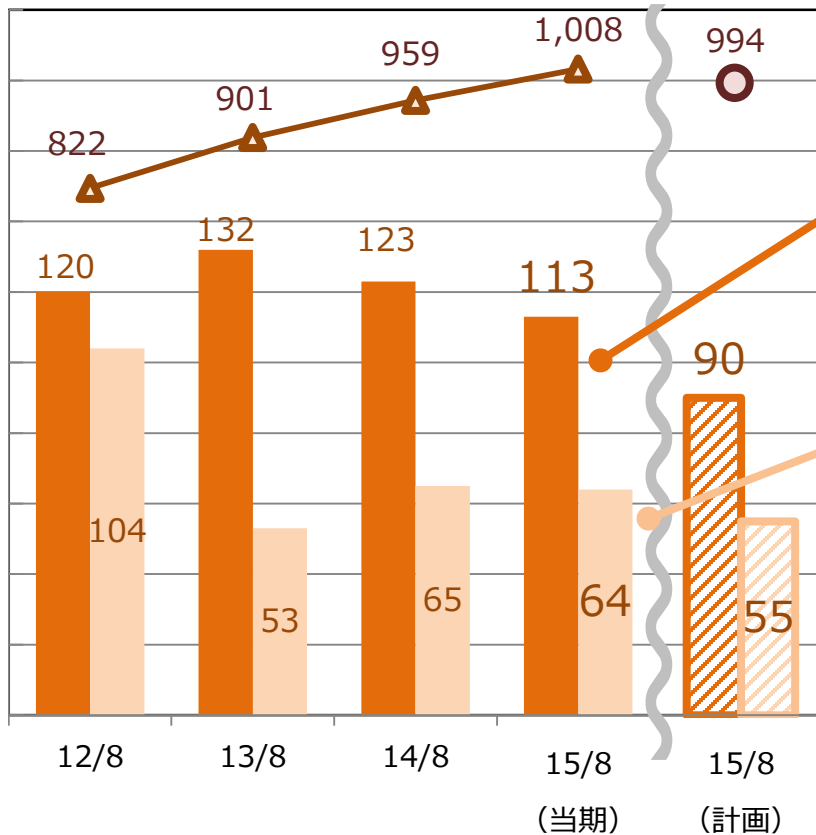
# 100円ショップ 出退店推移



期末店舗数は、1,008店舗（直営958／FC50）

100円ショップの店舗数推移

■ 出店 ■ 退店 ▲ 期末店舗数



## 出退店計画と実績

出店計画  
90店舗

→ 113店舗出店

閉鎖計画  
55店舗

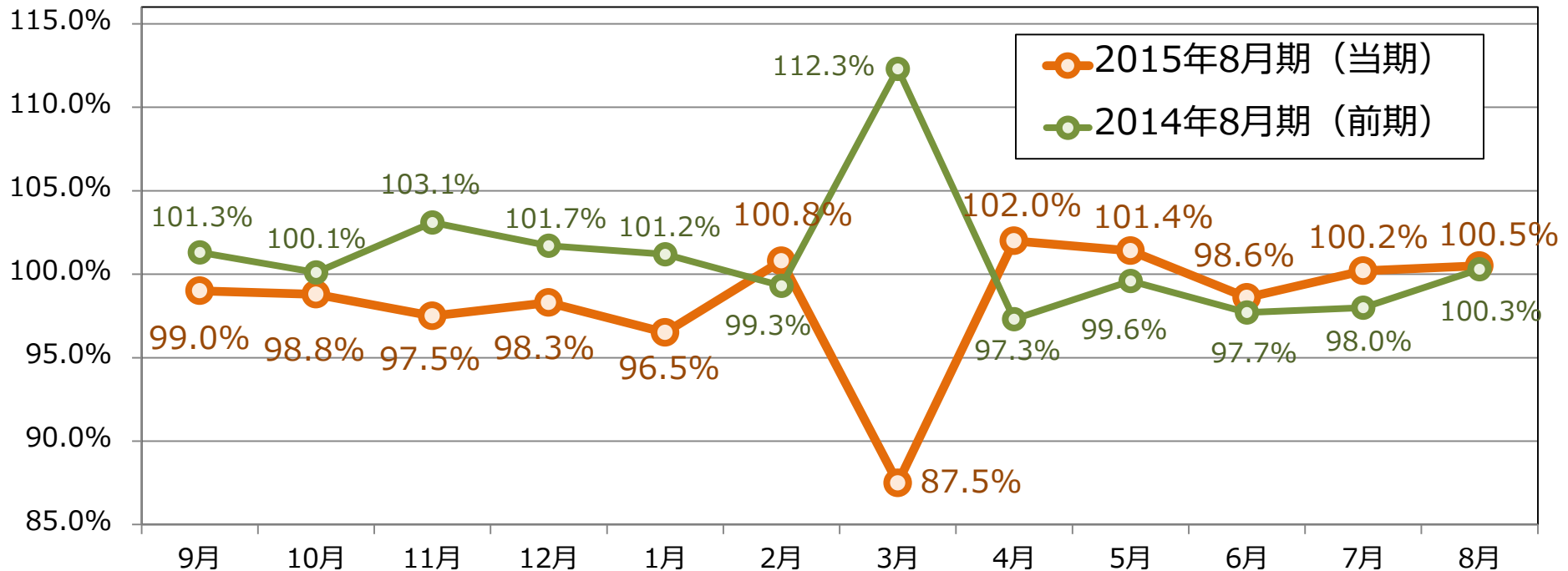
→ 64店舗閉鎖  
(内FC1店舗)

✓ 出店は計画比23店舗、退店は計画比9店舗、それぞれ超過し、純増店舗数は計画を14店舗上回る49店舗となった。

# 100円ショップ 直営既存店売上高伸び率



既存店売上高伸び率98.3% ← (14年8月期 100.9%)



	上期	下期	通期
2014年8月期 (前期)	101.2%	100.7%	100.9%
2015年8月期 (当期)	98.4%	98.2%	98.3%

✓ 前年に消費税率引き上げ前の駆け込み需要があった3月の影響大。下期に巻き返しを図るも、夏場に相次ぐ大雨や台風などの天候不順があり、計画通りの水準までの回復には至らなかった。

(ご参考) 3月は、前々年比では98.8%  
足もと2015年9月は、100.2%

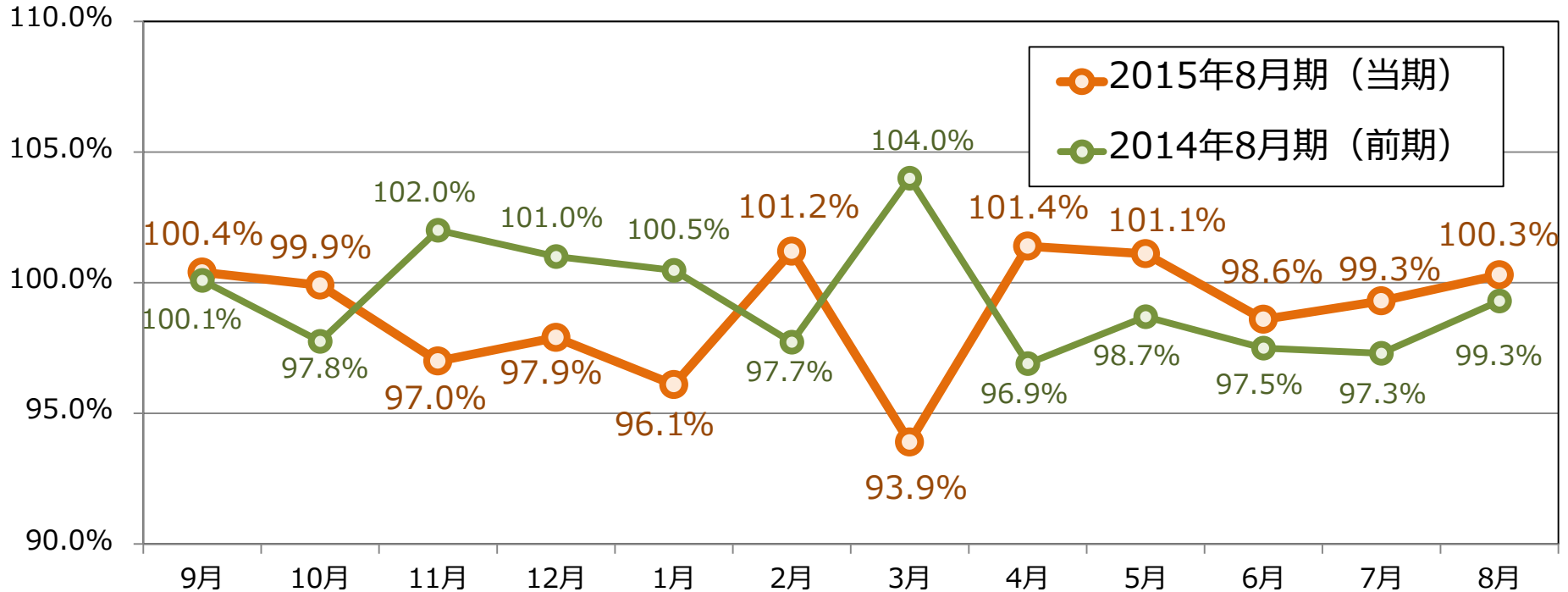




# 100円ショップ 直営既存店客数伸び率



既存店客数伸び率98.9% ← (14年8月期 99.4%)



	上期	下期	通期
2014年8月期 (前期)	99.9%	98.9%	99.4%
2015年8月期 (当期)	98.7%	99.0%	98.9%

✓ 前年に消費税率引き上げ前の駆け込み需要があった3月の影響大。下期に巻き返しを図るも、夏場に相次ぐ大雨や台風などの天候不順があり、計画通りの水準までの回復には至らなかった。

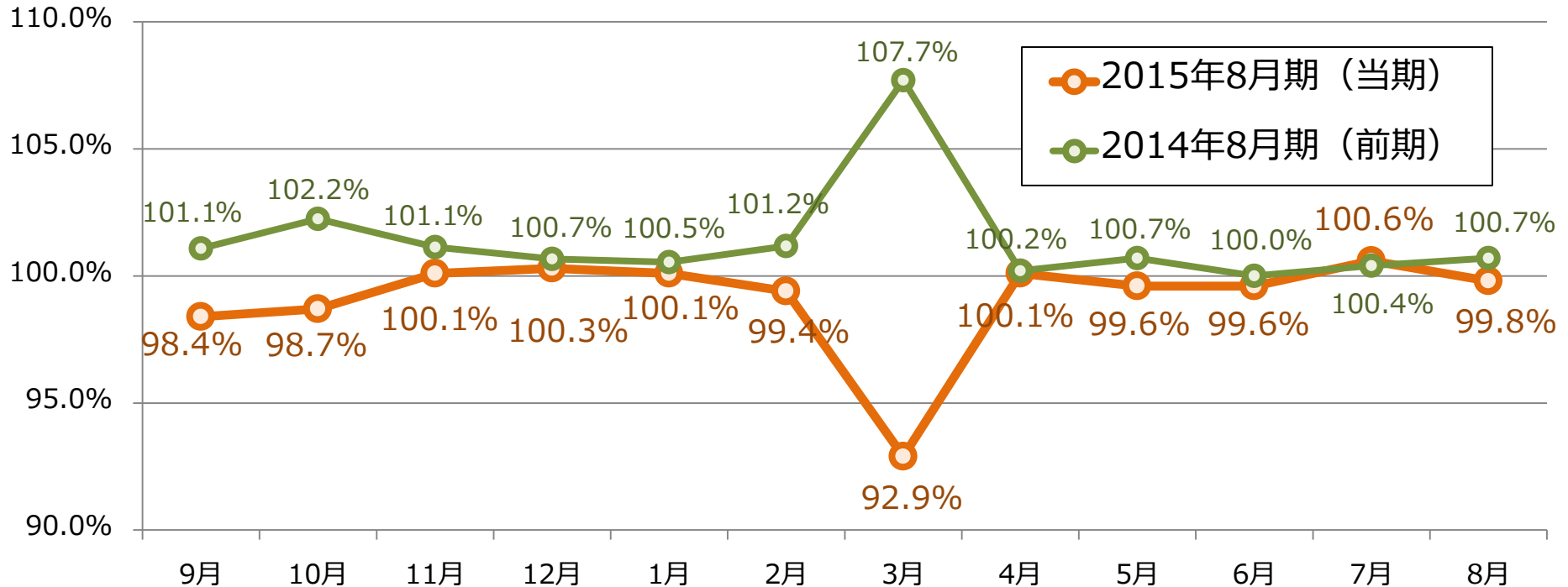
(ご参考) 3月は、前々年比では98.3%  
足もと2015年9月は、99.1%



# 100円ショップ 直営既存店客単価伸び率



既存店客単価伸び率99.1% ← (14年8月期 101.4%)



	上期	下期	通期
	前年比	前年比	前年比
2014年8月期 (前期)	101.1%	101.6%	101.4%
2015年8月期 (当期)	99.5%	98.7%	99.1%

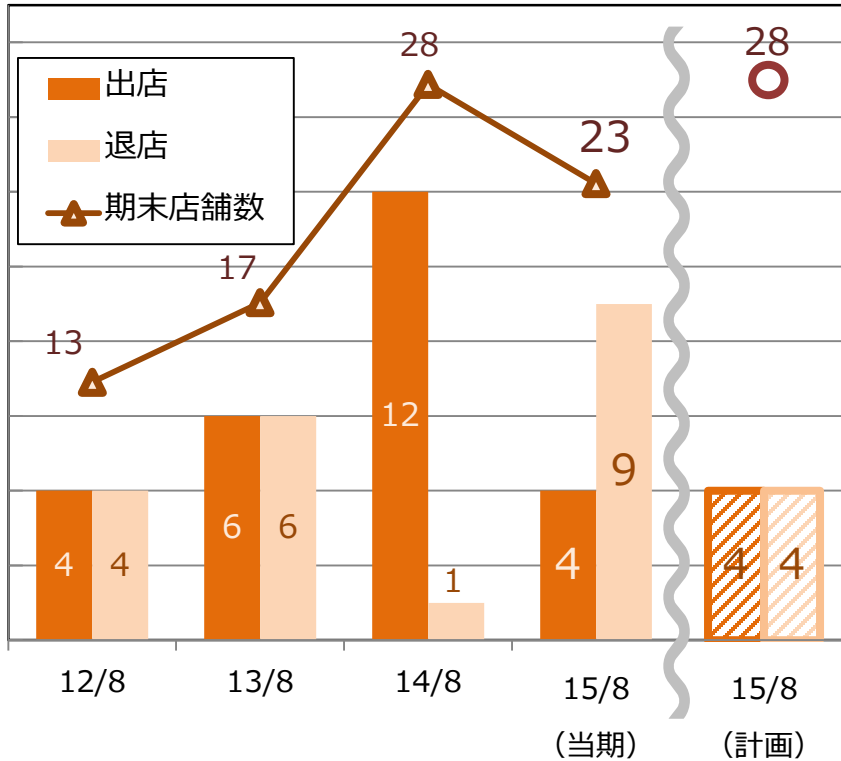
- ✓ 客単価は357.8円
  - ✓ 前年に消費税率引き上げ前の駆け込み需要があった3月の影響大
- (ご参考) 3月は、前々年比では100.5%  
足もと2015年9月は、100.9%



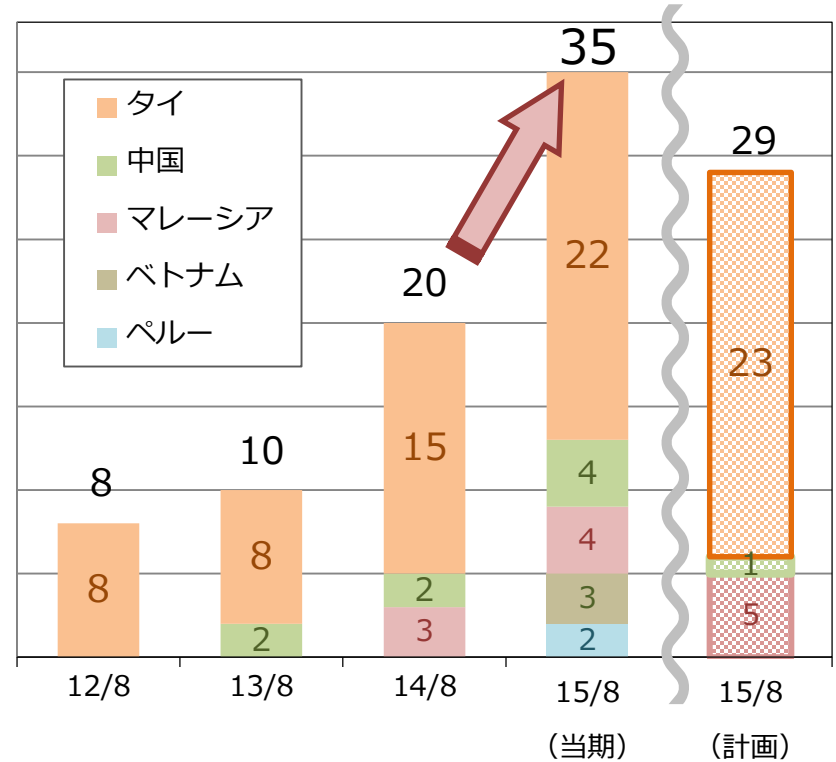
# その他店舗数推移



BuonaVita 店舗数推移



海外 店舗数推移



- ✓ 他にバリュー100が1店舗
- ✓ 11月にオープンしたthreegeは、当初計画どおりの結果が得られず、事業の継続を断念。8月末をもって閉鎖

	出店	退店	期末店舗数
タイ	9	2	22
中国	3	1	4
マレーシア	1	-	4
ベトナム	3	-	3
ペルー	2	-	2



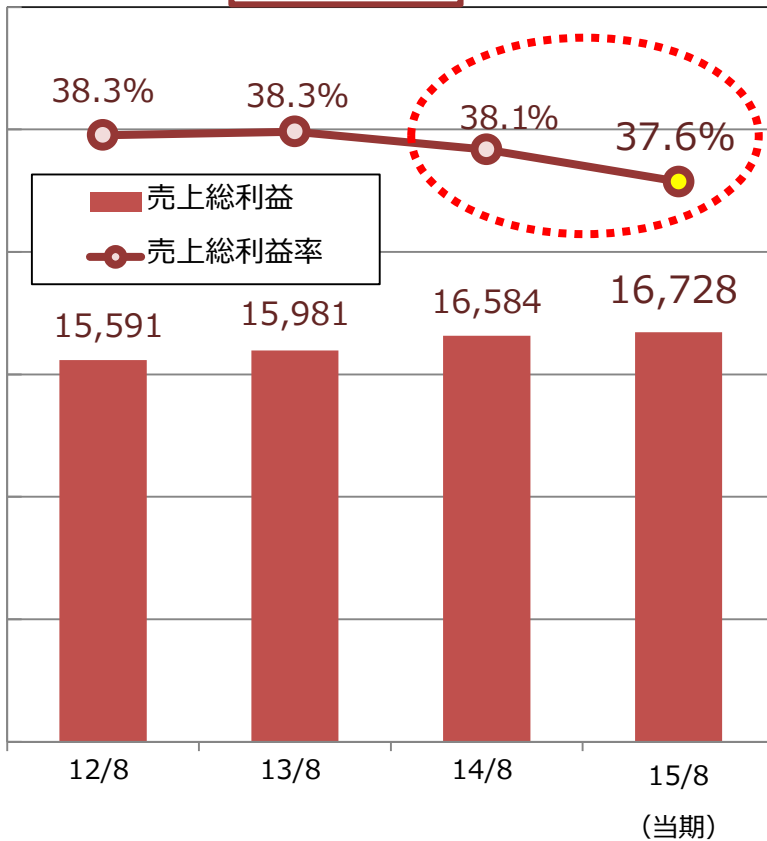
# 売上総利益



## 売上総利益率は苦戦

### 売上総利益

(単位：100万円)



2014年11月以降の一段の円安や、海外でのコスト増の影響などから原価率が上昇し、売上総利益率は0.5ポイント減少

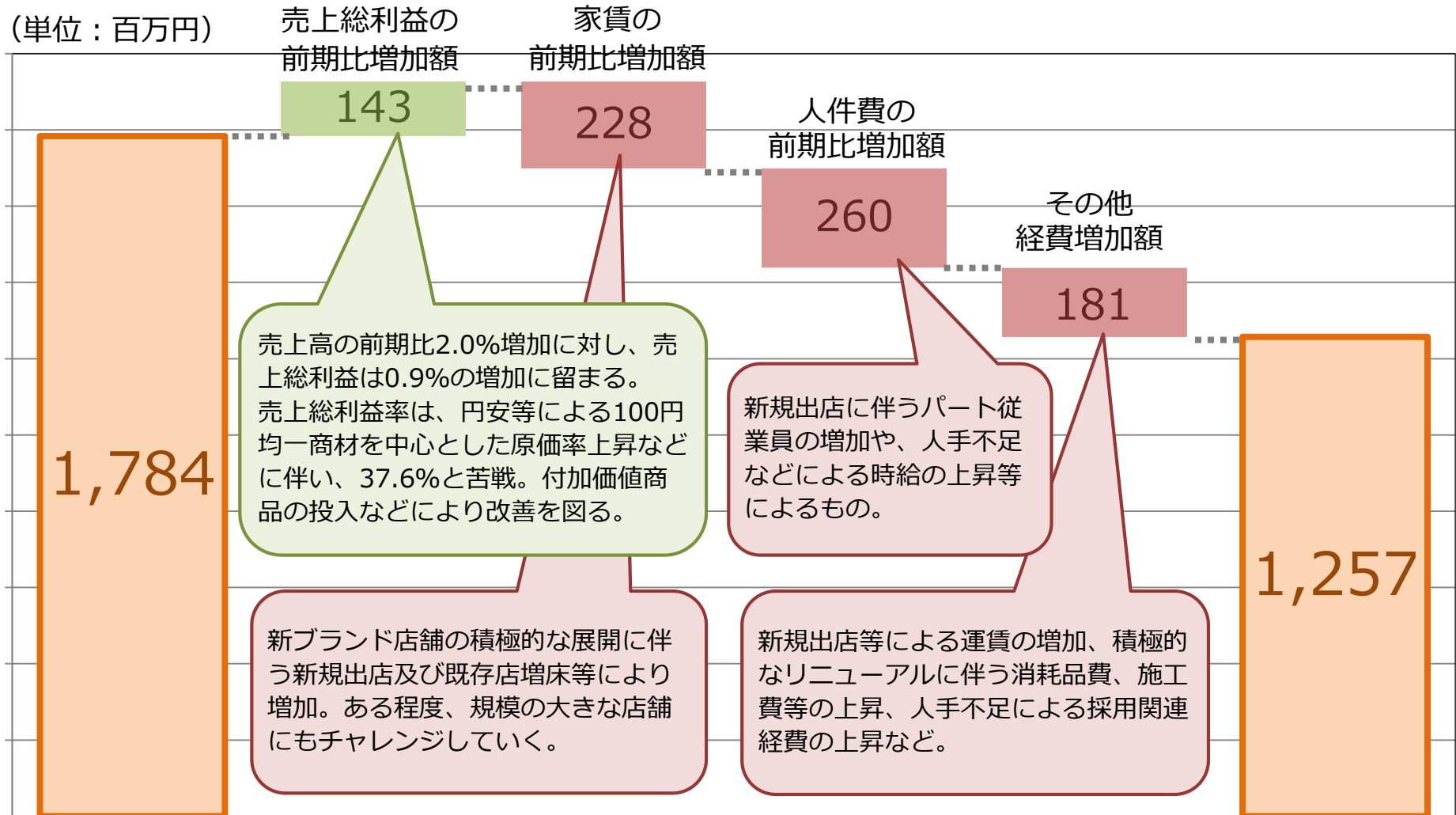


- ✓ 当社の仕入は円建国内取引のため、為替の影響を直接は受けないものの、間接的な影響は強まっており、仕入原価の上昇傾向は続いている。しかしながら、売上全体に占める雑貨販売比率の改善、直営店比率の向上への継続した取り組みや、比較的粗利の取れるBuonaVitaや海外事業の売上シェアの増加などにより、グループ全体の粗利率は37.6%となり、0.5ポイントの低下に留める。

# 営業利益



(単位：百万円)



売上高の前期比2.0%増加に対し、売上総利益は0.9%の増加に留まる。売上総利益率は、円安等による100円均一商材を中心とした原価率上昇などに伴い、37.6%と苦戦。付加価値商品の投入などにより改善を図る。

新ブランド店舗の積極的な展開に伴う新規出店及び既存店増床等により増加。ある程度、規模の大きな店舗にもチャレンジしていく。

新規出店に伴うパート従業員の増加や、人手不足などによる時給の上昇等によるもの。

新規出店等による運賃の増加、積極的なリニューアルに伴う消耗品費、施工費等の上昇、人手不足による採用関連経費の上昇など。

2014年8月期

2015年8月期

(当期)



# 貸借対照表

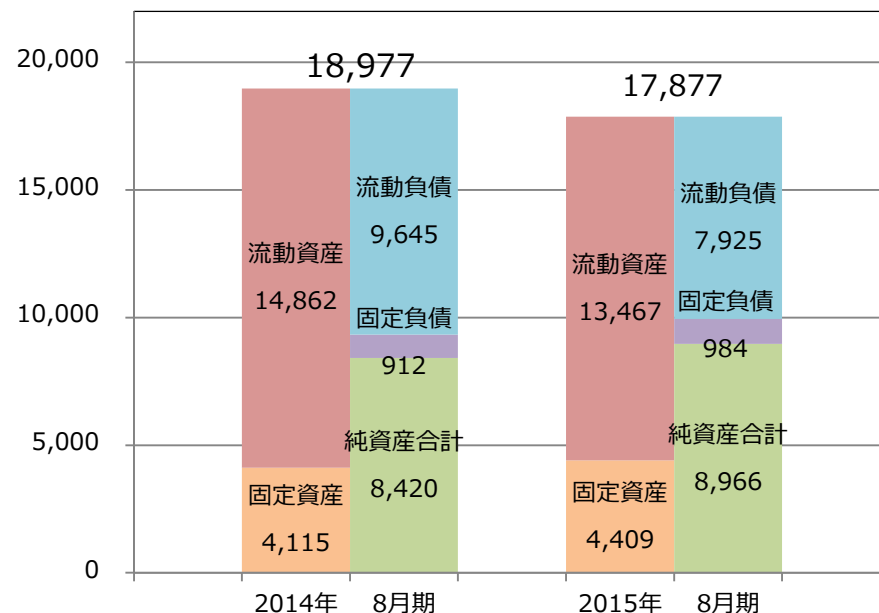


(単位：百万円)

	2014年 8月期	2015年 8月期 (当期)	増減額	増減率
総資産	18,977	17,877	△1,100	5.8%減
流動資産	14,862	13,467	△1,395	9.4%減
現金及び預金	6,714	5,149	△1,564	23.3%減
受取手形及び売掛金	2,318	2,052	△266	11.5%減
商品及び製品	5,225	5,634	408	7.8%増
その他流動資産	603	631	27	4.5%増
固定資産	4,115	4,409	294	7.2%増
土地	257	257	-	-
建物及び構築物	347	417	69	20.0%増
工具、器具及び備品	513	547	34	6.7%増
差入保証金	2,536	2,532	△3	0.2%減
その他固定資産	459	654	194	42.4%増
負債合計	10,557	8,910	△1,647	15.6%減
流動負債	9,645	7,925	△1,719	17.8%減
支払手形及び買掛金	7,170	5,842	△1,327	18.5%減
短期借入金等	779	665	△113	14.6%減
その他流動負債	1,695	1,416	△278	16.4%減
固定負債	912	984	72	7.9%増
長期借入金	403	468	64	16.0%増
その他固定負債	508	516	7	1.5%増
純資産合計	8,420	8,966	546	6.5%増
株主資本	8,374	8,845	470	5.6%増
資本金	440	440	-	-
資本剰余金	1,583	1,583	-	-
利益剰余金	6,434	6,905	470	7.3%増
自己株式	△84	△84	0	-
その他包括利益累計額	45	121	76	-

- ✔ 前連結会計年度末日（8/31）が金融機関の休日であったのに対し、当連結会計年度末日は金融機関の営業日であったことを主因とし、前期末に比べて現金及び預金、売掛金・買掛金が大きく減少している。
- ✔ 固定資産294百万円増加の要因は、新規出店及び既存店改装等により、建物及び構築物が69百万円、工具・器具及び備品が34百万円、それぞれ増加したこと等
- ✔ 利益剰余金は着実に積み上がっており、自己資本比率は50.2%となった。

(単位：百万円)



# キャッシュ・フロー計算書

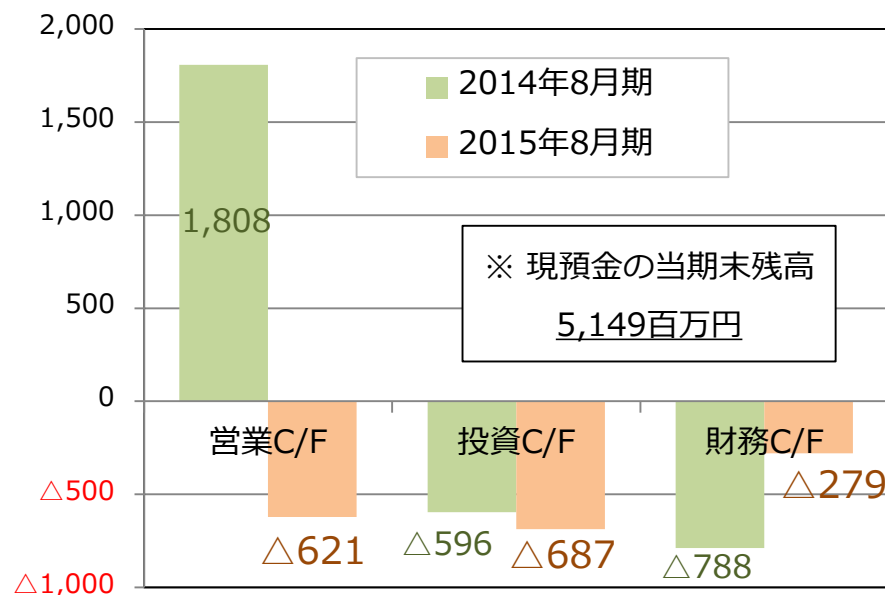


(単位：百万円)

	2014年 8月期	2015年 8月期 (当期)	増減額	増減率
現金及び現金同等物の期首残高	6,280	6,714	434	6.9%増
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,808	△621	△2,429	-
税金等調整前当期純利益	1,745	1,174	△570	32.7%減
減価償却費	255	281	25	10.0%増
売上債権の増減額 (△は増加)	1	270	268	-
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△258	△394	△135	-
仕入債務の増減額 (△は減少)	636	△1,335	△1,972	-
法人税等の支払額	△783	△658	125	-
その他営業キャッシュ・フロー	212	41	△169	80.5%減
投資活動によるキャッシュ・フロー	△596	△687	△91	-
有形固定資産の取得による支出	△393	△507	△114	-
敷金及び保証金の差入による支出	△226	△180	46	-
敷金及び保証金の回収による収入	90	115	24	27.5%増
その他投資キャッシュ・フロー	△67	△115	△48	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△788	△279	509	-
長期借入れによる収入	500	800	300	60.0%増
長期借入金の返済による支出	△1,018	△849	169	-
配当金の支払額	△229	△229	0	-
その他財務キャッシュ・フロー	△40	-	△40	-
現金及び現金同等物に係る換算差額	10	23	13	121.6%増
現金及び現金同等物の期末残高	6,714	5,149	△1,564	23.3%減

- ✔ 前連結会計年度末日が金融機関の休業日であったため、現金及び現金同等物、売上債権、仕入債務などが大きく膨らんでいた。当連結会計年度末日は平日であったため、通常通りの受払が行われ、見かけ上、営業C/Fがマイナスになっている。
- ✔ 投資C/Fの主な支出の内訳は、新規出店や積極的な改装等のための、有形固定資産の取得による支出507百万円、敷金及び保証金の差入による支出180百万円

(単位：100万円)



# 目次



2015年8月期 連結決算について

P 2 - P 14

2016年8月期業績予想及び  
中期事業計画（2016年～2018年）について

P 16 - P 31

(参考資料)

P 33 - P 38





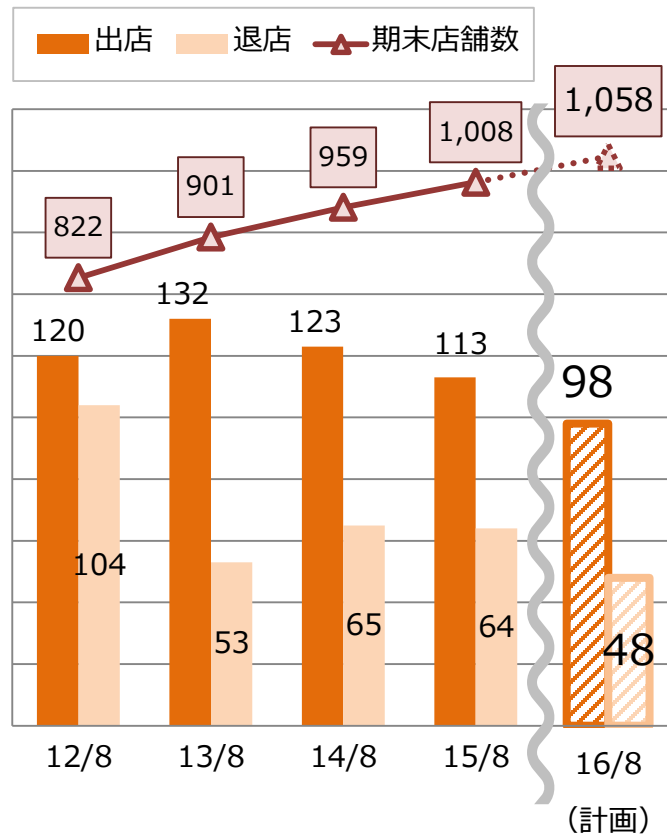
# 2016年8月期 連結業績予想



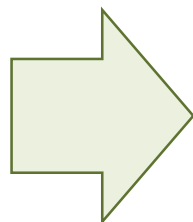
(単位：百万円)

	2015年8月期			2016年8月期 (予想)	
		構成比	前期比		前期比
売上高	44,462	-	102.0%	46,100	103.7%
売上総利益	16,728	37.6%	100.9%	-	-
販管費	15,470	34.8%	104.5%	-	-
営業利益	1,257	2.8%	70.5%	1,360	108.1%
経常利益	1,263	2.8%	70.2%	1,370	108.4%
当期純利益	700	1.6%	73.9%	870	124.1%
1株当たり 当期純利益 (円)	51.73			64.22	
1株当たり 年間配当金 (円)	17			15 (予想)	

100円ショップの店舗数推移



- ✔ 100円ショップ 純増50店舗
- ✔ 既存店の積極的なリニューアル
- ✔ 海外事業、その他業態の拡大



これまで以上に厳選して、売上・利益の取れる店舗を出店していく

# 中期事業計画 経営環境の認識



## 国内

- 所謂アベノミクスによる成長戦略により、デフレスパイラルからは脱却しつつあり、特に雇用の需給状況の改善が顕著。
- 原油価格は当面低位安定することが見込まれ、プラスチック製品を中心に原価の引き下げが見込まれるものの、為替は米国の利上げ開始と国内出口戦略のタイミングのずれにより、更なる円安が見込まれることから、輸入コストの高止まりが想定される。
- 賃上げによる一定の所得増加の効果はあったものの、物価上昇に比して限定的。
- 2017年4月に消費税率が再度引き上げられた場合、前後での特需と反動減が見込まれる。



**依然として本格的な景気回復には尚しばらく時間がかかる**  
**100円ショップへのニーズは多様化するものの堅調**

## 海外

- 米国経済は継続して回復基調が見込まれる。
- 欧州経済は今しばらく停滞が見込まれる。
- アジア経済は中国の成長率鈍化が顕在化し、それに引きずられる形で他の新興国経済にもマイナスの影響が出てくるものの、購買力のある層は確実に存在する。
- 但し、旧東欧、中東、アジアでの地政学上のリスクは依然不安材料。






**国内市場のパイが大きく増えない中、重要なマーケット**



# 中期事業計画 経営戦略（1）



## 成長戦略

-  100円事業戦略 テナント型、委託型別の事業モデルの推進による収益性の回復
-  海外戦略 国別の事業モデルの確立と展開～早期の売上シェア10%確立
-  その他事業戦略 国内100円ショップ事業を補完する事業としての育成～含むM&Aニーズの捕捉

### 国内100円 ショップ事業 成長戦略

- テナント型店舗戦略  
ワッツブランドの再構築～ハード、ソフト両面での見直し  
ハード面：  
店舗パッケージの刷新～『ワッツ』屋号店舗展開  
POSシステムの導入～商品政策への徹底活用  
商品構成の見直し～旬の商材の提供  
ソフト面：  
店舗オペレーションの刷新～活気ある売場作り  
従業員教育の見直し～顧客満足度の追求
- 委託型店舗戦略  
店舗パッケージの見直し～よりお買い得感・魅力のある商品への入れ替え
- 「ワッツセレクト」を中心としたPB商品の更なる競争力の強化

# 中期事業計画 経営戦略（2）



## 成長戦略

### 海外 成長戦略

- タイ：セントラルグループとの合併会社にて出店スピードを加速
- ベトナム：タイと同様にセントラルグループと組み、FC形態にて展開
- マレーシア：ハリソンズグループと組んで、直営店とFC形態にて展開
- 中国：直営店舗は抑制し、催事及び代理商形態にて伸ばして行く
- ペルー：直営とFCを絡めた出店と他の中南米諸国への展開
- 中国物流機能活用による調達コストの低減
- 徹底した市場リサーチに基づく、新規進出先の選定

### その他事業 成長戦略

- ブォーナ・ビータ  
今後は大型ショッピングモール、大型駅ビル、駅前ファッションビルを主ターゲットとして、積極的に出店して行くのに加え、PB商品の取り扱いを増やし、より利益の取れる事業を構築していく。
- 中核事業である100円ショップ事業とシナジー効果の見込めるM&A案件は継続的にトライしていく。



# 基本方針



**いい商品を安く  
売る仕組みづくり**  
の追求を継続

- ✓ ローコスト出退店
- ✓ ローコスト・  
オペレーション
- ✓ お買い得な実生活雑貨

100円ショップ事業

**Wattsブランド  
再構築プロジェクト**  
への取り組み

- ✓ 100YEN SHOP Watts
- ✓ おしゃれな生活を  
提案する店舗・品揃え
- ✓ POSシステムの導入
- ✓ 接客の向上

**進出国ごとの  
ビジネスモデルの  
確立**

- ✓ 独資現地法人での  
直営店展開
- ✓ 現地パートナーと  
の合併会社設立
- ✓ FCでの多店舗展開

海外事業

Watts

その他業態

**業容の拡大と  
収益源の多角化**  
を図る。

- ✓ 既存事業の成長と  
収益性の確保
- ✓ M&Aを含めた、新  
たな可能性の捕捉

# いい商品を安く売る仕組みづくり



## ローコスト・オペレーション

- ムリ・ムダ・ムラの徹底排除
- 「単純化」「標準化」  
⇒ マニュアル化
- ✓ パート・アルバイトを中心とした運営
- ✓ スーパーバイザーが複数の店舗を担当
- ✓ 作業よりも接客に力を入れた店舗運営

## ローコスト出退店

## ローコスト出退店

- 中小型店舗を多店舗展開
- ✓ 平均230㎡の店舗展開  
(他社は330~1,000㎡)
- ✓ 他社と競合しにくい物件のため、好条件で出店可能
- 不採算店舗の積極的な退店
- ✓ 資産を極力持たず、退店条件も緩く、迅速な判断が可能
- ⇒ 他社が出店できないような立地でも採算が取れる

いい商品を  
安く売る仕組み

## ローコスト・オペレーション

## お買い得な 実生活雑貨



## お買い得な実生活雑貨

- ✓ ローコスト出退店、ローコスト・オペレーションで生み出した利益は、お買い得な商品の開発へ
- ✓ フッツセレクトのロゴが、順次変わります！

✓ この循環を回すことにより、  
毎年約100店舗を出店

100円ショップ事業

Watts

海外事業

その他業態

# 問題意識 ～経営環境の変化～



円安

インフレ

競争の激化

商業施設の  
淘汰・集約化

人口減少  
少子高齢化

消費税増税

消費者ニーズの  
多様化

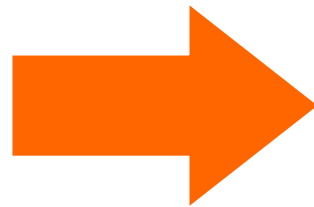
業界の飽和

100円ショップ事業

Watts

海外事業

その他業態



新たな付加価値を創造できるような  
ビジネスモデルの再構築の必要性



# 「Watts」ブランド店舗コンセプト



いつもに笑顔を、ワッツ

# Watts

“いつも”によりそう

## 100円ショップ

100円ショップ事業

海外事業

その他業態



### 【WITH TOWN】

ワッツは、お客様が気軽に立ち寄れる  
地域密着店を目指し、  
地域の特性や個性によりそって  
いっしょに成長していきます。

### 【WITH LIFE】

ワッツは、お客様の日々の生活や、  
季節との調和を目指し、  
暮らし方の違いや変化によりそって  
毎日の質を高めていきます。

### 【WITH YOU】

ワッツは、趣味や嗜好も多様なお客様から  
支持をいただくことを目指し、  
お客様一人ひとりの想いによりそって  
満足と幸せをお届けしていきます。





# 「Watts」ブランド店舗



- ✓ 100円ショップWatts  
一号店は神戸市のハーバーランド店
- ✓ 2015年8月末時点で15店舗  
9月 5店舗、10月 14店舗、  
新店及び改装で順次オープン
- ✓ おしゃれな生活を提案する店舗・品揃え



100円ショップ事業

Watts

海外事業

その他業態

# メディアに取り上げていただきました。



Spotlight 心うごかす 新発見 無料ユーザー登録 マイページ 記事を書く 記事を検索

Spotlight > ガールズ > 100均 > 100円ショップ > watts > トレンド > おしゃれ > 雑貨 > 安い > シンプル > プチプラ > ガールズ

## ダイソーやセリアに続け！ おしゃれすぎる100均「Watts (ワッツ)」とは

Girls 2015.08.07

ダイソー (DAISO)、セリア (Se ia)、キャンドゥ (Can Do) などに次ぐ100円ショップとしてじわじわ人気のWatts (ワッツ)！

meets (ミーツ)、silk (シルク) といった100円ショップを利用している方は多いかもしれませんね。実は、これらの系列店舗が、Wattsというお店に変わっていらっしゃるんです！おしゃれで使えるアイテムがたくさんあるから、これからのおしゃれライフにかかせない100円ショップになるかも！？そんなWattsの人気商品を紹介します。

meets. silk Watts

meets.シルクは、「すこしずつ」Watts)に変わります。これまで以上に、しっかりとたかづくっていくこと。そんな思いを大切に、笑顔あふれる100円ショップになります。

出典 <http://www.watts-jp.com>

話題のあんなアイテム、みんなWattsのものでした！

Spotlight : <http://spotlight-media.jp/>

iemo 写真 いえれば プロを探す 気になるワードを検索 検索 まとめを作る 会員登録 ログイン 専門家の方へ

iemoトップ > 雑貨 > 100均アイテム > 100円ショップ(100均ショップ) > Watts (ワッツ) > セリア&ダイソーの次にくる!? 新しい100均「Watts」に注目！

2015年10月02日更新 Watts (ワッツ) View 118152  
♡スクラップ 10081

## セリア&ダイソーの次にくる!? 新しい100均「Watts」に注目！

新しい100均「Watts (ワッツ)」をご存知ですか？店舗数はまだ少なめですが、セリアやダイソーなどに続き、今じわじわと注目を集めている100円ショップです。毎日の暮らしを楽しく、そして笑顔を与えてくれる、そんな魅力的なアイテムが店内にはあふれています。

いいね! 1万 15 0 users  
いいね! ツイート bookmark

♡スクラップする

### Watts (ワッツ) のまとめランキング

Watts (ワッツ) に関する人気まとめ

〜ダイソー・セリア・キャンドゥ・ワッツ〜100円ショップの違いを大解剖！

まとめ特集

iemo : <http://iemo.jp/>

気になるワードを入力 Q MERY まとめを作る 無料会員登録 ログイン

MERYトップ > ライフスタイル > マリメッコ風デザインが話題！じわじわキテル100均「Wa...

2015年07月23日更新 Watts (2) 100均(327) マリメッコ柄(19)

## マリメッコ風デザインが話題！じわじわキテル100均「Watts」が魅力的

ダイソーやSeria (セリア) に負けないくらい魅力的な話題の100均「Watts (ワッツ)」を知っていますか？特に話題なのがmarimekko (マリメッコ) 風デザインのアイテム！マリメッコ柄のマスクングテープやポーチが100円で手に入るワッツに大注目です！

ツイート 0 いいね! 95 G+ 0 33769 view LOVE 351

### 侮っちゃいけない100均アイテム！

mao \*  
暇が何よりもキライな、暇人。

### ライフスタイルのまとめランキング

昨日人気のあったライフスタイルのまとめ

- 1 インスタで調べた！#100均で買って本当に良かったもの8選発表 chanday
- 2 自分色に染まってる？画像加工が可愛いアカウントからヒントをゲット♡ MERY\_instagram

MERY : <http://mery.jp/>

100円ショップ事業

海外事業

その他業態

# メディアに取り上げていただきました。



ホーム > グロッサリー > 次に来る100均はココ！「Watts (ワッツ)」で千円分買い物をした【憧れの100均生活】

えんうち

タグ: [ワッツ](#) [Watts](#) [100均](#) [100円ショップ](#)

カテゴリ: [グロッサリー](#) [文房具](#) [ステーショナリー](#)

次に来る100均はココ！「Watts (ワッツ)」で千円分買い物をした【憧れの100均生活】

2015/08/24 12:00 えんうち編集部

f 19 | t 7 | g+ 1

正直千円じゃ足りません

えんうち : <http://enuchi.jp/>

Locari

検索

無料会員登録 ログイン

Locari > ライフスタイル > 業界第4位！オシャレな100円ショップ『Watts』に注目♡

2015年8月

業界第4位！オシャレな100円ショップ『Watts』に注目♡

今や日常に欠かせなくなっている100円ショップ。皆さんはダイソー、セリア、キャンドゥに次ぐ100円ショップとして業界第4位に君臨する『Watts (ワッツ)』をご存知ですか？今日は大手3社に負けないWattsのオシャレな商品をご紹介します♡

カバー画像出典: unika.jp

Celeste

♡お気に入り 1034

今日日常に欠かせない100円ショップ

総合人気ランキング

- 1 面倒くさいのはイヤ！10秒でつくれるヘアアレンジ6連発
- 2 彼の胃袋を掴め♡簡単なのに手が混んで見えるお弁当おかず
- 29 3 キツイけど効果大！ブルガリアンスクワッドでお尻がキュッ♡

ブランド品はもういらない！ZARAのショルダーが便利...

今年もトレンド♡秋冬にぴったりのシースルーパング集

もっと読む

新着

Locari : <https://locari.jp/>

100円ショップ事業

Watts

海外事業

その他業態

GIRLY

キーワードを入力...

まどめを作る ログイン

TOP > ライフスタイル > 100均界でも1番かも！？『watts(ワッツ)』に売ってるアイテムがお値段以上にオシャレ♡

100均界でも1番かも！？『watts(ワッツ)』に売ってるアイテムがお値段以上にオシャレ♡

みなさんは100均のワッツって知ってますか？実は100均とは思えないおしゃれな雑貨がたくさん集まっているんです！あなたもぜひ行ってみませんか？

2015.09.03 | ♡0 | 1268 views

♡お気に入りに追加

f Facebookでシェア

t ツイートする

GIRLY : <http://girly.today/>



# オペレーションの再構築



## POSシステム の導入

- ✓ 2015年2月より、POSシステムを導入

2015年8月期	2016年8月期
112店舗 233台導入済	250店舗 370台（予定）

- ✓ 売れ筋・死に筋の正確な捕捉
- ✓ 機会ロスの撲滅
- ✓ 発注支援システム
- ✓ 立地や規模に応じた品揃えの最適化



売上・粗利益の最大化と、店頭在庫の最適化  
また、発注作業負荷を軽減し、人的資源を有効活用

100円ショップ事業

Watts

海外事業

その他業態

## 接客の強化

- ✓ 新ブランド店舗の推進による現場スタッフのモチベーション向上
- ✓ 発注支援システムによって作業負荷を軽減し、人的リソースを接客や売場作りへ

# 国内 その他業態



- 🚩 100円ショップ事業を基幹事業とするものの、業容の拡大、収益源の多角化を図るため、様々な事業に積極的にトライ



**Buona Vita**  
ブォーナ・ヴィータ

- ✓ BuonaVita（心地よい生活）を提案するナチュラル雑貨店を、2015年8月末現在、23店舗展開
- ✓ 写真は2015年3月オープンの池袋店

100円ショップ事業



海外事業

Watts

その他業態



大黒天物産との協業での  
100円ショップと  
食品スーパーのコラボ店舗



ナチュラルエレガント  
雑貨の輸入卸事業

# 海外事業の拡大

## 🚩 KOMONOYA(こものや)



東南アジアを中心とした均一ショップ。

## 🚩 小物家园(こものかえん)



中国での均一ショップ。

100円ショップ事業

海外事業

その他業態

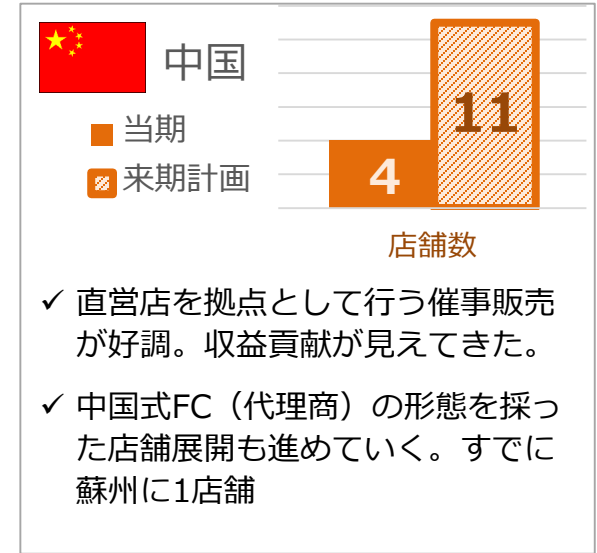
Watts


## 🚩 卸売での商品供給

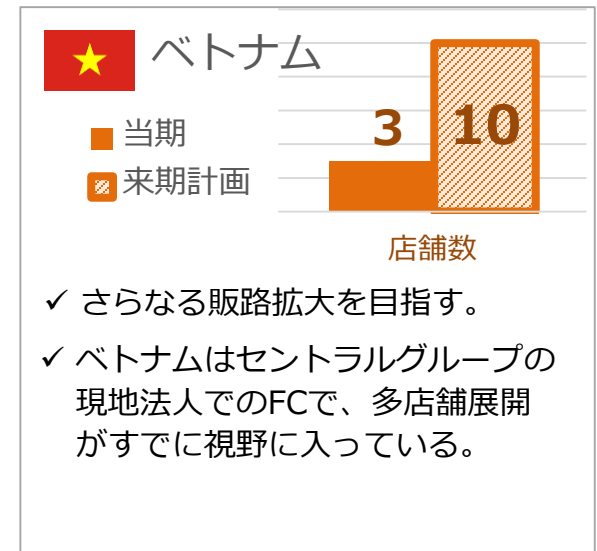
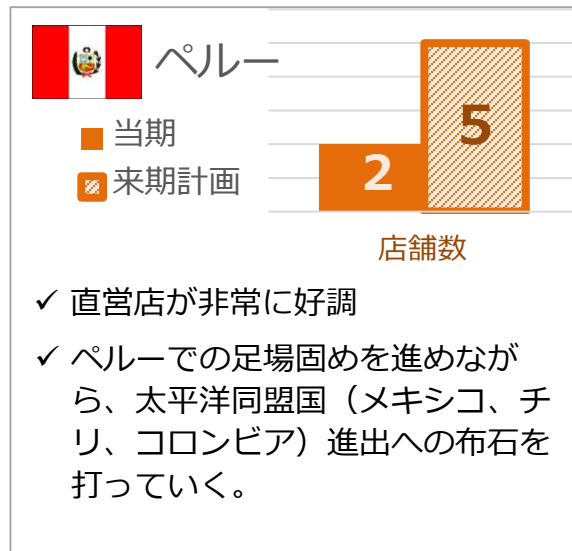
積極的に展開。

2015年8月末現在出荷実績のある国と地域は、中国、韓国、台湾、モンゴル、ミャンマー、オーストラリア、ニュージーランドと拡大。

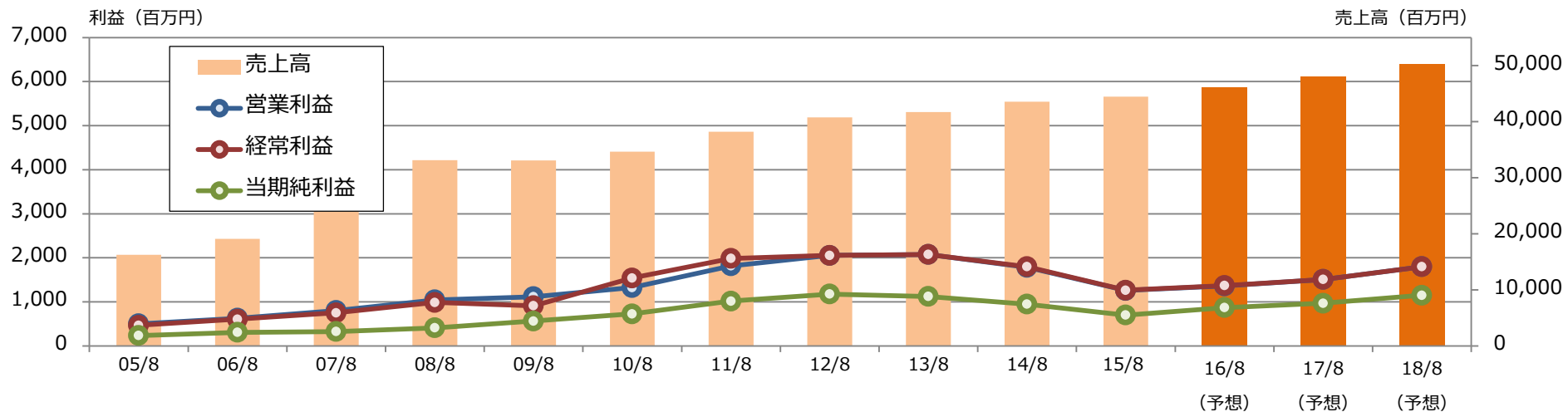
# 進出国別の事業計画



 新たな国への進出のチャンスも慎重かつ大胆に、継続して模索



# 中期事業計画 3ヶ年業績予想



(単位: 百万円)

	2014年8月期 (実績)			2015年8月期 (実績)			2016年8月期 (予想)			2017年8月期 (予想)			2018年8月期 (予想)		
		構成比	前年比		構成比	前年比		構成比	前年比		構成比	前年比		構成比	前年比
売上高	43,573	-	104.4%	44,462	-	102.0%	46,100	-	103.7%	48,000	-	104.1%	50,300	-	104.8%
営業利益	1,784	4.1%	86.0%	1,257	2.8%	70.5%	1,360	3.0%	108.1%	1,510	3.1%	111.0%	1,800	3.6%	119.2%
経常利益	1,799	4.1%	86.7%	1,263	2.8%	70.2%	1,370	3.0%	108.4%	1,510	3.1%	110.2%	1,800	3.6%	119.2%
当期純利益	948	2.2%	84.4%	700	1.6%	73.9%	870	1.9%	124.1%	970	2.0%	111.5%	1,150	2.3%	118.6%
ROE	11.8% △4.8%			8.1% △3.7%			9.4% 1.3%			9.7% 0.3%			10.6% 0.9%		
計画前提															
100円ショップ	期末店舗数 (店)	959	58	1,008	49	1,058	50	1,108	50	1,158	50				
その他	期末店舗数 (店)	49	21	59	10	90	31	114	24	152	38				
その他	売上シェア	5.8%	△0.7%	7.2%	1.4%	9.1%	1.9%	10.8%	1.7%	12.9%	2.2%				
うち海外事業	期末店舗数 (店)	21	11	35	14	67	32	91	24	126	35				
海外事業	売上シェア	1.2%	0.3%	2.4%	1.2%	4.0%	1.6%	5.6%	1.6%	7.4%	1.9%				





# 目次



2015年8月期 連結決算について

P 2 - P 14

2016年8月期業績予想及び  
中期事業計画（2016年～2018年）について

P 16 - P 31

(参考資料)

P 33 - P 38



# (参考資料)



- Wattsグループのブランド
- 会社概要
- 当社の歩み
- 株主構成
- 配当政策



# ワッツグループのブランド一覧



## 国内100円ショップ事業



## 海外事業



## 国内その他業態



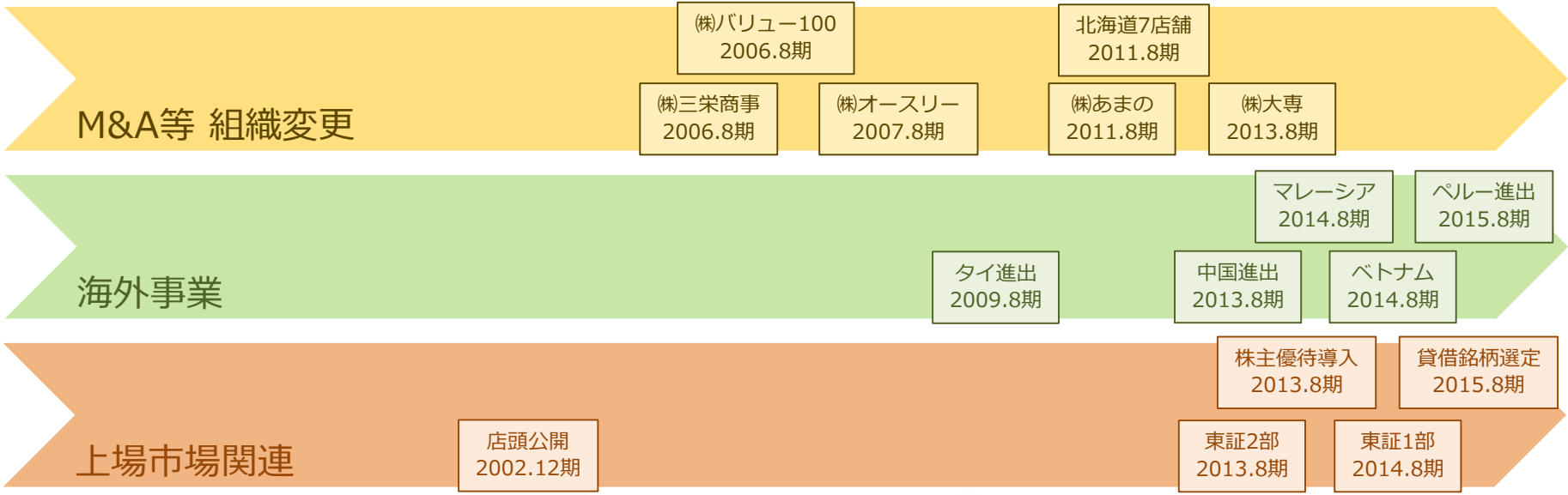
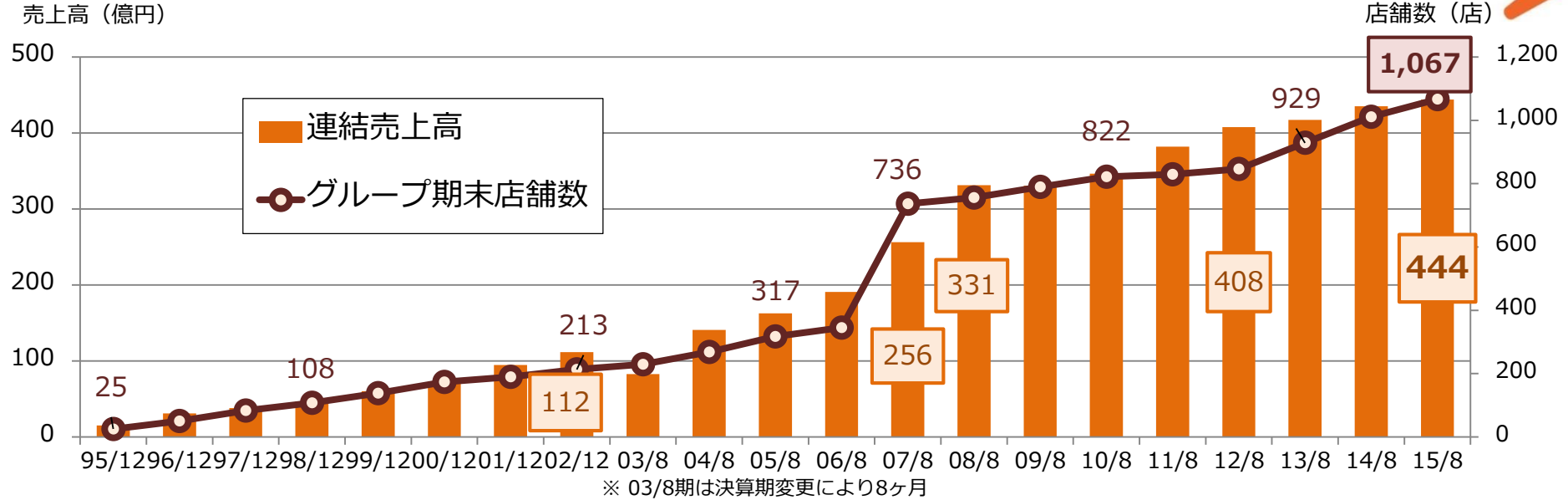
# 会社概要



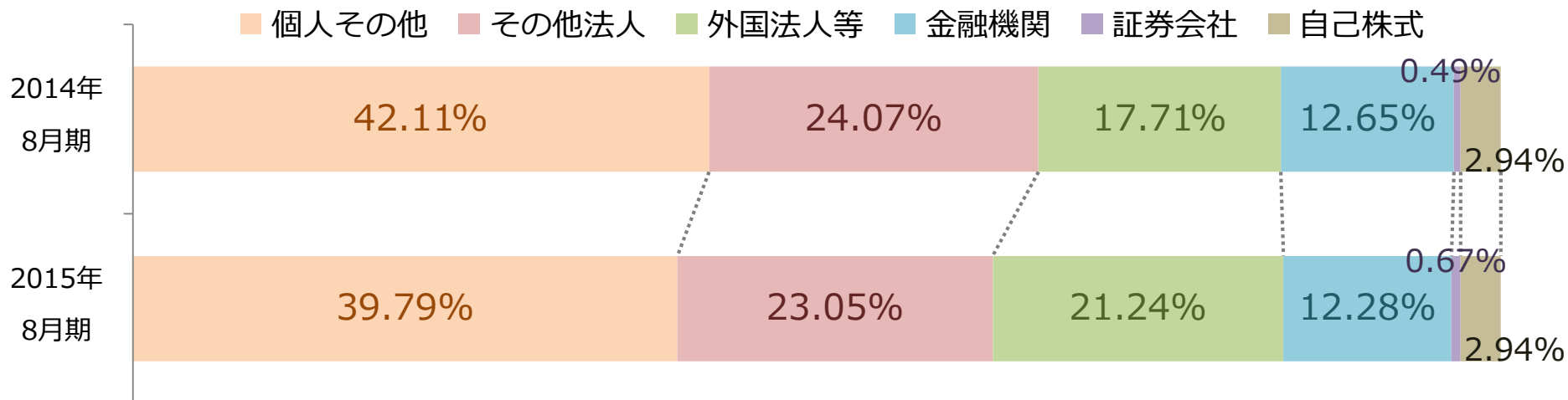
設立	1995年2月22日	(現在は、第22期)
社名の由来	おもろいことを「ワッ」とやろう！	
上場市場	東京証券取引所	市場第一部 (証券コード：2735)
資本金	4億4,029万円 (15/8/31現在)	
本社所在地	大阪府大阪市中央区城見一丁目4番70号 住友生命OBPプラザビル5階	
主な業務	日用品・雑貨の卸小売業 (主に100円ショップの運営)	
グループ従業員数	2,932名 (15/8/31現在)	※パート・アルバイトを含む
グループ店舗数	1,067店 (15/8/31現在)	※その他店舗を含む



# 当社の歩み



# 株主構成



	2014年8月期	2015年8月期	前年比
発行済株式総数	13,958,800株	13,958,800株	-
株主数	4,811名	6,283名	1,472名
所有比率			
個人その他	42.11%	39.79%	△2.32㊦
その他法人	24.07%	23.05%	△1.02㊦
外国法人等	17.71%	21.24%	3.53㊦
金融機関	12.65%	12.28%	△0.37㊦
証券会社	0.49%	0.67%	0.18㊦
自己株式	2.94%	2.94%	0.00㊦

- ✓ 株主数は、前期比30.6%増加
- ✓ 個人株主所有比率は前期比2.32㊦減少、外国法人等所有比率が3.53㊦増加
- ✓ まずはしっかりと業績を上げて行くことで株主様への還元原資を確保していく。

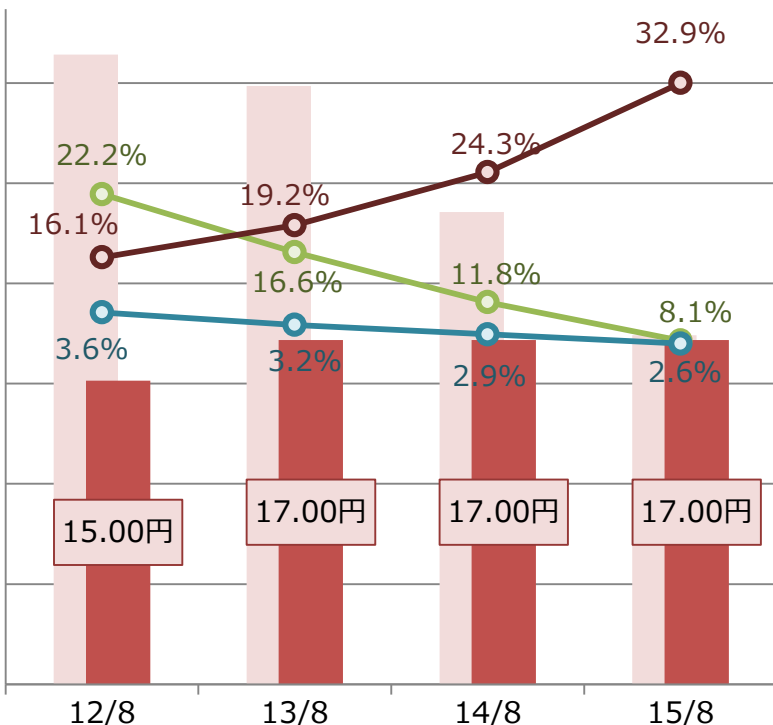
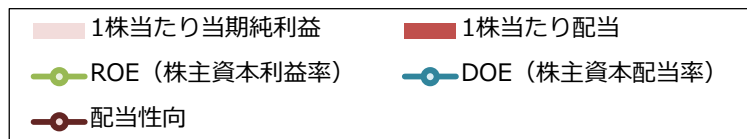
(注) 小数点第3位以下を切り捨てており、各項目の比率を加算しても100%にならない場合があります。



# 配当政策



ワッツは、「安定した配当を継続して行う」ことが、株主の皆様への利益還元であると考えています。



	2012年 8月期	2013年 8月期	2014年 8月期	2015年 8月期
1株当たり当期純利益	93.31円	88.63円	69.97円	51.73円
1株当たり配当金	15.00円	17.00円	17.00円	17.00円
配当性向	16.1%	19.2%	24.3%	32.9%
配当利回り	3.0%	1.9%	1.8%	1.7%
ROE (株主資本利益率)	22.2%	16.6%	11.8%	8.1%
DOE (株主資本配当率)	3.6%	3.2%	2.9%	2.6%

※ 1株当たり配当金は、以下を含む。

2013年8月期：東証第二部市場変更記念配当2円

2014年8月期：東証第一部銘柄指定記念配当2円

2015年8月期：会社設立20周年記念配当2円

※ 2013年3月1日付、1：2の株式分割を実施しているため、1株当たり当期純利益および1株当たり配当金は遡及処理後の数値を記載

※ 2015年8月期配当利回りは2015年8月31日の株価を用いて算出





本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、及び将来の業績を保証するものではありません。また、これらの情報が、今後予告なしに変更されることがあります。従いまして、本情報及び資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行っていただきますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負うものではないことをご認識いただくようお願い申し上げます。

説明内容に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

お問い合わせ先：

株式会社ワッツ 取締役経営企画室長 森 秀人

e-mail : [ir@watts-jp.com](mailto:ir@watts-jp.com)

TEL : 06-4792-3280